

平成 27 年 8 月 1 日

各 位

公益社団法人 農業農村工学会技術者継続教育機構

平成 26 年度 CPD 取得一覧表の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度平成 26 年度 CPD 取得一覧表を作成いたしましたので、内容につきまして、ご確認くださいますようお願い申し上げます。

記

① ご送付いたしました「CPD 取得一覧表」は平成 27 年 5 月末日までに当機構に申請のあった、平成 26 年度記録の審査結果です。
 （平成 27 年 6 月に申請のあった記録は 9 月に、7 月に申請のあった記録は 10 月に、Web 上で審査結果の確認ができます。）

② 平成 26 年度記録の追加申請は、**平成 27 年 8 月 31 日まで** Web 画面上で申請が可能です。（⇒9 月以降は申請ができません）

<http://www.jsidre.or.jp/cpd/webriyougamen/index.html>

パスワードが未登録、あるいは再登録を希望される方は「8 月 27 日まで」に登録手続きを完了されませんと、8 月 31 日までに Web 申請が出来ませんのでご注意ください。

③ 平成 26 年度記録の最終審査結果は、平成 27 年 11 月中旬に郵送します。

	平成26年度												平成27年度							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
平成26年度記録審査結果の Web 公表月			4月申請分		5月申請分	6月申請分	7月申請分	8月申請分	9月申請分	10月申請分	11月申請分	12月申請分	1月申請分	2月申請分	3月申請分	4月申請分	5月申請分	6月申請分	7月申請分	8月申請分
	← 今回(8月に)送付します「CPD取得一覧表」 →																			
	← 次回(11月に)送付します「CPD取得一覧表」(確定版) →																			

平成 26 年度記録の受付期限は平成 27 年 8 月 31 日までです。9 月以降は申請が出来ません。

○Web 申請の時には こんなところに気を付けて

1) 複数の研鑽記録はまとめずに、1 記録ずつ申請して下さい。

当機構では研鑽記録毎に審査をしていますので、お手数ですが、1 記録ごとに申請をお願いいたします。

<間違った申請例>

記録番号	開始年月日 終了年月日	教育形態	行事や活動の名称
1	2014-04-01 2015-03-31	ad	A研修会受講(4月)、B講習会に参加(8月)、Cセミナーに出席(10月)

<正しい申請例>

記録番号	開始年月日 終了年月日	教育形態	行事や活動の名称
1	2014-04-15 2014-04-15	ad	A研修会を受講した。
2	2014-08-01 2014-08-01	d	B講習会に参加した。
3	2014-10-21 2014-10-21	ad	Cセミナーに出席した。

2) 業務の一環と読み取れる研鑽記録は認定できません。

<間違った申請例>

記録番号	開始年月日 終了年月日	教育形態	行事や活動の名称	成果内容
1	2014-10-10 2014-10-10	e	工事着手会議	工事着手にあたり発注者と検討をした

3) 研鑽内容に「講師」の記述が無いと、講師としての認定はできません。

<間違った申請例>

記録番号	開始年月日 終了年月日	教育形態	行事や活動の名称	成果内容
1	2014-09-12 2014-09-12	q	職場内研修	CAD製図基準について

受講者とみなされ【e】になります

<正しい申請例>

記録番号	開始年月日 終了年月日	教育形態	行事や活動の名称	成果内容
1	2014-09-12 2014-09-12	q	職場内研修の講師	CAD製図基準について職場内研修を実施し講義を行った。

4) 具体的では無い研鑽記録は認定できません。

<間違った申請例>

記録番号	開始年月日 終了年月日	教育形態	行事や活動の名称	成果内容
1	2014-04-01 2015-03-31	x	自己研鑽	自己学習をした

○CPD 記録申請時の模範的な「活動名称」記載例

以下に教育形態区分別での「活動名称」の記載例を列記しますので、ご参考の上、Web申請下さいようお願いいたします。なお **証拠書類** と記載されている項目は記録を証明する書類の提出が必要となります。必要な証拠書類の詳細は **【CPD 値算出基準】—平成 25 年度適用版—** (<http://www.jsidre.or.jp/cpd/>) をご確認ください。

教育形態区分	教育形態区分の説明	「活動名称」記載例	申請時の注意点
d	認定のない研修会・講習会・研究会・シンポジウム等への参加	●●研修会（外部主催）を受講した。 ●●研修会（外部主催）に参加した。	所属機関主催の場合は【e】【f】で申請して下さい
ad	建設系CPD協議会の検索システム掲載のプログラムへの参加	●●研修会（外部主催・建設系 CPD プログラム）を受講した。 証拠書類	検索システムに無い場合は【d】で申請して下さい
e	プログラムに基づいた職場内研修	●●研修会（職場内研修）を受講した。	職場内研修では無い場合は【d】で申請して下さい
f	研修プログラムに基づいた社内研修（OJT）	●●研修会（職場内研修）に参加し、●●の実習・実技を受けた。	実習実技が伴わない場合は【e】で申請して下さい
g	国際学会での口頭発表	●●発表会で●分間の口頭発表を行った。 証拠書類	発表時間が20分を超える場合は「講演」「講師」として【p】・【q】で申請して下さい
h	国内の学会での口頭発表		
i	国内の学術的な活動をしている団体・協会等での口頭発表		
j	その他での口頭発表		
k	国際学会での論文発表	●●誌で論文名「●●」（●ページ）を発表した。 証拠書類	論文の内容から「学術的では無い」と判断された場合【CPD 対象外】となります
l	学術雑誌（査読付き）への論文発表		
m	その他論文発表		
n	技術図書の執筆	書籍：●●において第●章（●ページ）を執筆した。 証拠書類	執筆内容から「技術図書では無い」と判断された場合【CPD 対象外】となります
p	認定のない研修等の講師	●●研修会（外部主催）で講師（●時間）をした。	必ず「講師をした」との記載をして下さい。
q	職場内研修の講師	●●研修会（職場内研修）で講師（●時間）をした。	必ず「講師をした」との記載をして下さい。
r	成果を上げた業務等（優良工事の表彰）	●●業務が●●から優良工事として表彰を受けた。 証拠書類	「感謝状」等の場合は【CPD 対象外】となります
s	特許取得	●●を開発し特許を取得した。 証拠書類	
t	技術検討委員会等の出席	●●委員会に●●の立場で出席をした。 証拠書類	出席の立場（委員長や委員）が明確でない場合は【CPD 対象外】となります
u	技術検討委員会等への出席（議長や委員長の場合）		

教育形態区分	教育形態区分の説明	「活動名称」記載例	申請時の注意点
V	論文・技術図書等の査読	査読依頼に基づき、●●(●ページ)を査読した。 証拠書類	査読依頼の委嘱状が無い場合は【CPD対象外】
W	大学、研究機関(企業を含む)における研究開発・技術業務への参加、国際機関への協力等	●●に協力して●●の研究開発に参画した。 証拠書類	協同研究と判断できない場合は【CPD対象外】となります
X	自己学習	●●を読んで●●を学習した。 ●●資格取得に向けて学習をした。	研鑽内容が不明瞭な場合は【CPD対象外】となります
Y	資格取得(博士号含む)	●●に合格し資格を取得した。 証拠書類	登録や資格更新の場合は【CPD対象外】となります
Z	賞の受賞	●●より、研究テーマ●●が●●賞を受賞した。 証拠書類	学術団体からの受賞で無い場合は【CPD対象外】

○事務局からのお知らせ

～農業農村工学会員のCPD特典～

① 自己学習【x】として年間 10cpd が自動登録!

「水土の知」での自己学習分として年間10cpdを【x】に自動登録します。
さらに「水土の知」以外の自己学習を自己申請すると別途年間最大10cpdまで、
合計年間最大20cpdまで取得が可能です。
自己申請が無ければ自動登録の10cpdのみとなります。ご注意ください。

② 通信教育【ac】として年間 24cpd が取得可能!!

「水土の知」誌上で毎月出題される「通信教育問題(4択)」に解答ができ、
正解数によって年間最大24cpdが在宅のまま取得が可能です。

【2014年度実績】 解答者数：1,710人

③ CPD年間利用料が 1,500円割引!!!

毎年6月1日時点で農業農村工学会員であるCPD個人登録者はCPD年間利用料を1,500円割引させていただきます。 *学会と機構の同時入会の場合にも割引適用

CPD個人登録者の年間利用料……4,114円/年
学会員であるCPD登録者の場合……2,571円/年 学会費 9,600円/年

問い合わせ先：〒105-0004 港区新橋5-34-4 農業土木会館3階

公益社団法人農業農村工学会 技術者継続教育機構(略称、CPDORDE)

継続教育部

TEL: 03-5777-2098
http://www.jsidre.or.jp/cpd/

FAX: 03-5777-2099
E-mail: hanatsuka@jsidre.or.jp